

学校だより

7月号

令和4年7月6日発行京都府立聾学校長 竹本 明史

「 3年ぶりに 」

「提灯」から皆さんが想像する景色や思い浮かべる風景はどのようなものでしょうか。私自身は地蔵盆です。京都では古くから町内単位で行われてきた地域の行事です。夕方になり提灯に灯がともる情景が思い浮かびます。

さて、京都新聞(7月 I 日朝刊)の地域面に『作業場では、職人たちが黙々と筆を走らせ、できあがった提灯が所狭しと積み上げられていた。』とあり、ある作業場の光景を表しています。今年 3 年ぶりに開催される祇園祭、山鉾巡行、そして鐘の音や提灯が山鉾の町を彩ります。

「3年ぶりに」 学校では全校行事を開催

この間、新型コロナウイルス感染症の拡大により、色々な学校行事、地域行事などが余儀なく中止、延期となってきました。しかし、今年度は十分に対策をとりながら、取組内容を工夫し開催できることをめざしています。 2 学期 9 月開催の体育大会は、屋外活動ですので小中高等部全体で実施する計画です。一人一人が輝く姿を見せてくれると期待をしています。併せて、聾学校だからできる学部を越えた児童生徒の関わりを通して、自分の将来の姿を描いたり、先輩への憧れを抱いたり、成し遂げた達成感などにより、自分の「夢を抱き、可能性を感じてほしい」と考えます。そして、「生きぬくカ」を身につけるために、これからも様々なことに挑戦をしてほしいと考えます。

「3年ぶりに」 近畿地区大会・全国大会が開催

過日、聾学校近畿地区の陸上大会、卓球大会が開催されました。陸上大会は3年ぶりの開催、中学部生徒にとっては誰もが初めての大会参加でした。生徒たちにとって貴重な経験を積むことができました。

高等部生徒「京都聾学校から全国大会出場を達成!」 皆さんの応援をお願いします。



近畿地区卓球大会 男子優勝

最後に、今年は梅雨が短く、すでに猛暑が続いています。お便りなどで熱中症の対策をお伝えしています。基本的な対策は、こまめな水分補給、十分な睡眠、そして、朝ご飯を食べて登校することです。引き続きの御協力を重ねてお願いいたします。

校長 竹本 明史

<7月の行事予定>

に ま	
	行事
1	(高)期末テスト (~5) (中)体重測定 (小)御室小との交流学習
2	
3	
4	
5	(小)体重測定 (中)介護等体験 (高)性の学習
6	(中)介護等体験 健康相談
7	(幼)七夕会 (高)球技大会
8	(小・高)藤袴緑化プロジェクト
9	
10	
11	(小・高)藤袴緑化プロジェクト予備日
12	(幼)体重測定?
13	(高) 2 年進路校外学習
14	(幼)お楽しみ会 (舎)誕生会 (高)指導者接遇研修
	学校保健会議14:20-15::30
15	
16	
17	
18	海の日
19	(小・高)藤袴緑化プロジェクト
20	(舎)夏のレクレーション (高)薬物乱用防止教室、 (高)大掃除
21	1学期終業式
22	
23	
24	
25	(高)夏季補習・部活動(~29) (中)3年進路補習(~29) (中)1、2年部活動・自主学習(~27)
26	(小)プール開放 (~28)
27	
28	
29	
30	
31	

追加、変更等の可能性があります。 学部等のお便りでも御確認ください。

各部の様子

幼稚部

昨年はコロナ禍のため、校外学習に行けないこと が多かったですが、今年は感染対策をした上で実施 をしています。6月は、赤組は東本願寺、白組は比 叡山、黄組は京都水族館にそれぞれ出かけていきま した。梅雨の時期ですが雨にもほとんど降られるこ







小学部

6月16~17日の2日間、5,6年生が宿泊学習に 行きました。事前の授業の中でこの日のために打ち 合わせ、当日はそれぞれの役割を考えながら行動し ていました。みんなで作った夕飯、炎に照らされた 友だちの顔。たくさんの思い出ができました。







中学部

朝の時間帯に「読書の取組」をしました。最初に読 み聞かせのあと、いくつかの問いに学年で相談して 答える時間をとりました。

あれこれ相談して一人が発表しました。さまざまな 場面で求められる「考えを交流して発表」の練習に もなっています。





高等部

コロナ禍により3年ぶりに開催された近畿地区聾学校陸上 競技大会、卓球大会で優秀な成績を収め、上位入賞者は全 国大会(陸上:10月山形県、卓球:11月香川県)への参加 資格を得ることができました。主な成績は以下のとおりで す。

陸上: 女子1,500m 第1位 1年丸山咲穂

男子100m 第2位 2年石田涼真

男子200m 第2位 2年石田涼真 女子200m 第3位 1年安達優花



卓球: 男子シングルス 優勝 3年姫野瑠衣斗